

# おんしんの通信簿

仮決算のご報告など

第91号

令和7年度上期は、国内景気が引き続き緩やかに回復を続ける中、各国の通商政策の変更等により国内外の経済・景気動向の不確実性は高い状況が続き、金融経済環境は大きく変化しました。当金庫は、引き続き有価証券の評価損等への対応に取り組みながらも、本業の利益が前年同期を上回るなど業績が堅調に推移したことから**当期純利益 1億6千万円**を計上し、**自己資本比率**も国の基準(4%)を大きく上回る**14.51%**を確保することができました。

一方、当金庫が保有している有価証券については、市場金利の上昇などから、評価損が増加傾向にあります。当金庫が引き続き経営の安定性を確保して地域社会の繁栄に寄与し、顧客サービスの充実を図っていくため、更に積極的かつ前向きな評価損処理に取り組んでまいります。

10月26日(日)に開催しました**おんしん講演会「おと&かたの屋下がい2025」**では、多くのお客さまがご来場ください、人気落語家の**林家木久蔵師匠**の講演、**響ホール室内合奏団**の演奏を楽しんでいただきました。

## スモール イス ナイス!

これからも **お客様の役に立ち、お客様から選ばれる、地域のベスト金融機関**を目指していきますので是非ご愛顧ください。

令和7年11月

あなたとこれからも



## 1. 主な計数

(単位：百万円、%)

	令和5年9月期	令和6年9月期	令和7年9月期
貸出金期末残高	169,983	180,471	186,012
預金期末残高	262,117	270,136	277,805
有価証券期末残高	63,344	44,515	35,794
貸出金平均残高	163,224	178,677	185,177
預金平均残高	260,735	269,004	274,796
有価証券平均残高	78,349	49,553	44,315
預貸率(末残)	64.85	66.80	66.95
預貸率(平残)	62.60	66.42	67.38
業務純益	357	684	548
経常利益	1,010	727	398
当期純利益	821	653	161
コア業務純益	753	914	993
自己資本比率	15.13	14.18	14.51
自己資本の額	24,454	24,245	24,287
リスク・アセット等計	161,593	170,978	167,302

※ 金額・率ともに単位未満は切り捨てています。

## 2. 貸出金の業種別状況(残高構成比)

(単位：%)

	令和5年9月期	令和6年9月期	令和7年9月期
製造業	3.3	3.1	3.1
建設業	7.2	6.8	6.7
運輸業	2.1	1.9	1.9
卸・小売業	4.0	4.0	4.1
不動産業	22.4	20.3	19.3
サービス業	12.2	11.3	11.5
地方公共団体	1.1	0.6	1.2
個人	47.0	51.4	51.8
その他	0.5	0.5	0.4

## 3. 不良債権(金融再生法開示債権)の内容

(単位：百万円、%)

	令和5年9月期	令和6年9月期	令和7年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,527	2,339	2,929
危険債権	3,802	3,478	3,208
要管理債権	0	0	0
合計	6,329	5,817	6,137
不良債権比率	3.70	3.21	3.29